

トランザス子会社の TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.、 Konica Minolta Business Solutions Asia PTE Ltd. と 共同開発に向けた覚書(MOU)を締結

～宿泊施設向け IT サービスの共同開発検討を開始～

株式会社トランザス（本社：横浜市西区、代表取締役社長：藤吉 英彦、以下 トランザス）の 100%子会社である TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.（本社：シンガポール共和国、代表者：藤吉 英彦、以下 TAP）は、Konica Minolta Business Solutions Asia PTE Ltd.（本社：シンガポール共和国、代表者：河村 雄史、以下 コニカミノルタ BSA）との間でホテル・リゾート施設向け IT サービス開発に関する覚書(MOU)を 2018 年 2 月 1 日に締結しました。本覚書に基づき、TAP は、宿泊施設向け IT サービス開発に向けた検討を、コニカミノルタ BSA 内の Konica Minolta Business Innovation Center（アジアパシフィックオフィス：シンガポール共和国、代表者：Rachel Goh、以下 BIC-AP）と共同で開始します。

トランザスでは、エンタープライズ向けのウェアラブルデバイス「Cygnus（シグナス）」及びリアルタイムに客室のステータスを監視し客室内の家電製品を制御することができる IoT ルームコントローラーを開発・製造しております。今後トランザスは、この技術を活用し、ホテル・リゾートなどの宿泊施設向けの高付加価値型 IT サービスの開発にも取り組んでまいります。トランザスが開発・製造する IoT 関連機器をグローバル展開するためにシンガポールに設けた販売子会社である TAP が、具体的な開発検討や活動推進の役割を担います。TAP は、IT や IoT に高い知見を持つ BIC-AP との共同検討でオープンイノベーションを展開し、サービス開発の質とスピードの向上を狙います。

<株式会社トランザス> <http://www.tranzas.co.jp/>

トランザスは、「しか」にこだわり世の中に無いサービスを創造するために、IoT デバイスの開発・製造からそれを利用したサービスまでを一貫して提供しております。製造するネットワーク機器や研究開発する通信技術を基に、業務用ウェアラブルデバイス、ホームゲートウェイといった製品・サービスを提供しております。

名 称：株式会社トランザス

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目 2 番 1 号

設 立：平成 7 年 1 月

代 表：代表取締役社長 藤吉 英彦

資本金：430 百万円

海外拠点：台湾支店

TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.（シンガポール販売子会社）

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社トランザス 担当：稻田 pr@tranzas.co.jp